

2023年3月19日

課題名：ANCAの有無に基づく、筋血管炎の長期予後に関する研究

◆研究の目的と概要◆

当院で筋血管炎と診断され、入院治療を受けた患者さんの中で、入院時に行われた検査（血液検査、画像検査など）や治療内容を比較して、再燃のしやすさを調べることによって、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2004年1月から、2022年9月までの間に当院に入院し、筋血管炎であると診断された方。

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、発症経過、治療経過（カルテ情報）、各種検査（採血検査、尿検査、病理検査、CT、MRI）結果

◆研究方法◆

本研究は患者さんの上記データをカルテから利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください（学会等での発表時期次第では除外が困難な可能性もありますので、早めに連絡いただけますと幸いです）。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

内分泌代謝・リウマチ内科 研究責任者 永本 匠

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明